

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！



各関係機関との連携を確認！

夏期訓練大会



甲賀広域行政組合消防本部と消防署では、7月9日(日)、甲賀市かふか生涯学習館周辺一帯において、平成29年度甲賀広域消防連合夏期訓練大会を実施しました。

この大会は、近年、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されていることを背景に、甲賀市においても大規模地震による被害が発生したことを想定し、甲賀・湖南両市消防団に加え、防衛省自衛隊滋賀地方協力本部草津地域事務所、滋賀県甲賀警察署、公立甲賀病院の各関係機関にも参加いただき、林野火災を想定した火災防ぎょ訓練と交通事故を想定した救急救助訓練を実施しました。

今回の訓練では、実際の大規模災害時に出動する各関係機関が参集したことで、お互いの活動を確認しながら連携を図ることができ、有意義な訓練となりました。



安全な催しを開催するために

甲賀広域行政組合消防本部では、平成25年8月に京都府福知山市で発生した花火大会での火災を踏まえ、平成26年8月1日から、祭礼や花火大会、展示会などの多数の者が集合する催し(以下「催し」という。)に対し、一定の防火安全対策を図るため、火を使用する器具(移動式ストーブ、移動式こんろ、携帯発電機、バーベキューコンロやホットプレートなど)を催しで使用する場合は、消火器の準備と消防署への事前の届出を義務付けています。

この時期は夏まつりなど多数開催されることから、催しを主催される方は、消火器の準備や消防署への届出、また、使用機器の点検に加え、催しにおける火気の取扱いに十分注意をしていただきますようお願いいたします。



花火指導を実施しました！

水口消防署では、7月7日(金)、幼年消防クラブに加入する、学校法人森島学園貴生川認定こども園において、夜間花火指導を実施しました。

この花火指導については、幼年期における正しい花火の遊び方を身につけてもらうことを目的に、管内の各幼年消防クラブ加入園に対し、例年、昼間に実施していましたが、今回は、お泊り保育という園行事の機会を利用し、夜間に実施しました。

夜間での花火指導は、昼間の花火指導に比べ臨場感

間での花火指導は、昼間の花火指導に比べ臨場感



▽夜間花火指導の様子



お近くの消火栓

正しく使えますか？

みなさんは、お近くの消火栓の使い方をご存じですか？

今回は、いざというとき、消火栓を使用して素早い初期消火ができるよう、消火栓の使い方をご紹介します。

まずは、消火栓蓋の開閉方法についてご説明します。消火栓付近には消火栓ボックスという赤い箱が設置されており、この中には、水を出すためのバルブ開閉を行う「消火栓ハンドル」と「T型フック」、消火栓の吐出口とホースに結合する「スタンドパイプ」、1本20mの「ホース」、ホースの先から水を放水する「筒先」といった資器材が入っていますが、消火栓蓋の開閉には、この消火栓ハンドルとT型フックを使用して蓋を開放します。この際、注意が必要となるのは蓋の種類と形状の確認です。写真①の蓋は、どちらかの赤い丸の箇所に消火栓ハンドルのバルブ部を差し込み、ロックを解除した上で、消火栓ハンドルでテコの原理を利用して開放します。写真②の蓋は赤い丸の箇所にT型フックを写真③のように差し込み、90度回転し、消火栓ハンドルでテコの原理で開放します。写真④の蓋は赤い丸の箇所に消火栓ハンドルを差し込み、テコの原理で開放します。

次に、消火栓の使用法をご説明します。まず、先ほどの手順により消火栓の蓋を開け、①消火栓ボックスの中にあるスタンドパイプを消火栓の吐出口に結合しバルブに消火栓ハンドルを差し込み、②ホースを伸ばしてメス金具をスタンドパイプに結合し、③ホースのオス金具と筒先を結合し筒先を保持し、それぞれ準備が完了した段階で、バルブを開放すれば放水することができます。

消火栓を使用して放水するときは、①から③までの役割をそれぞれ分担して行う必要があるため、最低3名以上で扱うようにしましょう。

なお、道路交通法では、消火栓や防火水槽の吸水口から5m以内は駐車禁止とされていますので、みなさんも、この機会にお近くの消火栓などの位置を確認し、付近には駐車しないよう、ご協力をお願いします。



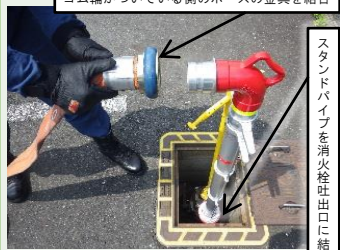
消火栓ボックス内の状況



消火栓内の状況



放水時の様子



スタンドパイプに結合



写真②



写真①



写真④



写真③

消火栓からの放水方法

消火栓蓋の開閉方法

▽普通救命講習の詳細

- ▽日時／平成29年9月3日(日)9時～12時
(受付開始は8時30分から)
- ▽場所／甲賀広域行政組合消防本部屋内訓練場
- ▽内容／普通救命講習 I
- ▽対象／甲賀市内に在住・在勤の方(中学生以上)
- ▽定員／30名(定員になり次第募集締切り)
- ▽募集期間／平成29年8月1日～8月25日まで
- ▽お問合せ(申込)先／水口消防署 救急係

☎0748-63-1119

水口消防署では、「救急医療週間」の行事の一環として一般公募による普通救命講習を実施しますので、この機会にぜひご参加ください。

応急手当を学びませんか？

毎年9月9日は、「救急の日」と定められており、この日を含む一週間(日曜日から土曜日まで)を「救急医療週間」と位置付け、全国の消防機関や医療機関において各種行事が実施されています。

Information
いろいろ情報板

平成29年甲賀消防管内 災害発生状況

(7月末現在)

火災	45件
救急	3,351件
救助	72件
その他	259件